

# スポーツを通じてみんなの心をくっつけたい

## 練馬区ペガーボール協会



代表の原田 豊さん

知的障害がある人の運動量を高めるために考案されたペガーボールは、平成26年に福岡県で生まれたスポーツです。

基本のルールは簡単。鬼ごっこの要領で、鬼が着ているマジックテープ付きのポンチョをめがけて布製のボールを投げるだけ。くっついたボールの数で勝敗が決まります。参加者によってハンデを設けるなどの応用ルールで、障害者と健常者が一緒に楽しめるのが特長です。

平成29年に発足した練馬区ペ

ガーボール協会は、障害の有無に関わらず共にスポーツを楽しむことで、共生社会の実現を目指しています。

現在、運営メンバーは10名。自主イベントを開催したり、区内の小学校や福祉施設などを回って授業に取り入れてもらう働きかけをしたりと、普及に努めています。

代表の原田さんは、今後も理解者を増やしていきたいと話します。

「活動を始めたばかりの頃、ある福祉施設で四肢の不自由な方が、ボールをひよいと投げたんです。すると、施設職員の方が『そんなに腕が上がるんだ!』と、びっくり。普段接している人も知らなかったようです。ボールを投げた方のうれしそうな笑顔が今でも忘れられず、活動の励みになって

います」

平成30年2月に開催した練馬特別支援学校PTA有志主催の「ペガーボールを楽しむ会」では、保護者も鬼役で試合に参加したところ、子どもたちは大喜び。親同士のコミュニケー



ボールは柔らかく、どんなに強く投げても安全なので、誰でもすぐに楽しめます



平成29年にサンライフ練馬で行われた「第1回ペガーボール大会 in ねりま」の参加者で記念撮影

ションにも一役買ったそうです。「ペガー」はスペイン語で「くっつく」という意味。ボールがくっつくだけでなく、人と人が距離を縮めて、お互いが理解を深めるきっかけにもなっているのですね。

「一度体験すれば誰でもすぐに楽しめて夢中になれるので、まずは体験してほしい」と、原田さん。毎年行われているレクリエーション協会主催のスポーツの祭典イベントでは「昨年やって楽しかったから、今年も楽しみに来ました」というリピーターもいたそうです。

7月8日(日)には、サンライフ練馬で無料体験会が行われます。体験ご希望の方は、ぜひお問い合わせを!

「ペガーボールをきっかけに、みなさんが笑顔になってくれればうれしいですね」

■練馬区ペガーボール協会  
代表：原田 豊  
TEL：090-3234-5584  
メール：harada@pegarball.jp  
ホームページ：http://pegarball.jp/

### 地域活動団体助成金情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

#### ■(公財)日野自動車グリーンファンド助成事業

次の活動に助成します。

- (1) 自然環境保全に資する樹木や草花の植栽の実施
- (2) 自然環境保全活動の実施
- (3) 自然環境保全に資する調査や研究の実施
- (4) 自然環境保全に資する教育や諸啓発活動の実施

【助成金額】総額900万円程度(予定)

【募集期限】平成30年7月31日

【関連URL】<https://www.hino.co.jp/csr/greenfund/promotion.html>

【問い合わせ】公益財団法人 日野自動車グリーンファンド事務局  
〒191-8660 日野市日野台3-1-1  
TEL: 042-586-5369 FAX: 042-586-4923  
E-mail: hinogf@hino.co.jp

#### ■スポーツ活動一般公募

「子どもと親子のスポーツ活動」および「地域の子どものスポーツ活動」を推進する団体への助成金を交付します。大会、教室等を対象とし、1事業の子ども(幼児・小学生)の参加者が30%以上であることが条件です。

【助成金額】1件あたりの上限額: 50万円

【募集期限】平成30年7月31日

【関連URL】<http://www.lsf.or.jp/josei>

【問い合わせ】公益財団法人 ライフスポーツ財団  
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-43  
ファサード江坂ビル7階

TEL: 06-6170-9886 FAX: 06-6170-9887

E-mail: info@lsf.or.jp